



ものづくり企業における外国人材採用の手続き方法や 実施に採用した企業の事例を紹介

日本全体で少子高齢化が進み、製造現場でも人材の確保が難しくなっています。特に中小企業や地方の製造業では若年層の人材確保が難しく、慢性的な人手不足が課題です。

そのような中で、技能実習生をはじめとする外国人材について、県内のものづくり企業でも採用するところが増えてきています。

しかしながら、言語・文化の壁、教育コスト、制度制約、労務管理といった課題を伴います。

これから、外国人材を採用しようと考えている企業は、実施に採用している企業から聞くことが、効率的な手法と思われます。



今回のセミナーでは、先だつて外国人技能実習生を採用し、現場での技術指導や日常生活のサポートを行っている「**有限会社光成工業**」様と「**株式会社トーノ精密**」様の2社からお話を伺います。また、光成工業様には、実際に実習生が作業している現場と当社が敷地内に建築した**実習生のための寄宿所の見学**を実施いたします。

また、両社の技能実習生の採用などを支援していただいている「東北産業振興協同組合」様からは、**外国人技能実習生の採用に係る手続きや留意点**などをお話しいたします。

外国人技能実習生の採用を検討されている企業や既に採用されている企業も**他社の対応状況を見て知れる特別な機会**です。是非ご参加ください。

【企業概要】

企業名:有限会社光成工業

住所:一関市萩荘霜後241

設立:1979年11月

従業員数:90名

事業内容:金属加工/パレット・ラック製造

2006年頃から外国人技能実習生を採用。現在はフィリピン人を18名採用し、敷地内の寄宿舎に住んでいる。

【企業概要】

企業名:株式会社トーノ精密

住所:遠野市早瀬町3丁目10-1

設立:1976年4月

従業員数:68名

事業内容:金型設計製作/精密プラスチック製品製造販売/金属粉末製品製造販売

2018年頃から外国人技能実習生を採用。同時期にミャンマーに工場を設置したが、ミャンマー国内のクーデターで一時工場を休止。2024年に工場を再開し現地工場からミャンマー人を技能実習生として受け入れている。

開催日時

令和7年12月11日(木)

13:30~15:30

開催場所

有限会社光成工業

(一関市萩荘霜後241)

定員

参加費
無料

申込期限
12/1

県内に事業所を置くものづくり企業
最大20名程度

0197-22-3749

県南広域振興局経営企画部産業振興課 ものづくり・人材育成グループ宛

「ものづくり企業外国人採用セミナー」
参加申込書 [申込期限：令和7年11月 日()]

お申込みは、記載欄に必要な事項を御記入の上、Email (BD0010@pref.iwate.jp) またはFAX (0197-22-3749) によりお申し込みください。

【ご連絡窓口】

企業・団体名：	TEL：
住所：	FAX：
担当者所属・氏名：	E-MAIL：

【参加者】※1社最大2名まで

参加者所属・役職	参加者氏名
(フリガナ)
(フリガナ)

【視察先企業に聞いてみたいことがあれば記載ください。】

--

※ 上記の個人情報につきましては、本セミナーの運営及び今後の本事業に関する情報提供以外の目的では使用いたしません。

主催：北上川流域ものづくりネットワーク、岩手県県南広域振興局

(お問合せ先) 岩手県県南広域振興局経営企画部産業振興課ものづくり・人材育成グループ【担当】佐々木
TEL：0197-48-2421 MAIL：BD0010@pref.iwate.jp